

～子どもから大人まで～

社会力が よくわかる連続講座(9)

育てよう
社会力

お問合せ
教育委員会学校教育課
☎ 885-0340(内) 226

Q 9. 子どもだけでなく大人も社会力を高める必要があるのはどうしてですか。また、社会力のある住民が多くなると地域はどうなりますか。

A. 子どもだけでなく、大人たちの社会力も高める必要があるということには、2つの理由があります。

1つは、子どもの社会力を育てるためには大人の社会力が高いことが一番大事なことだということです。社会力のある大人たちが、その社会力を活かして子どもたちと一緒に様々なことをやることで、子どもの社会力を育てることになるからです。社会力のある大人こそ子どもの社会力を育てることができるのです。

美浦村で実際に行われている良い例が、木原小学校で実施している「キッズ・カンパニー」の授業です。小学6年生がさつまいもを育て、それを使った製品を作って、自ら販売するという総合学習の授業に、商工会青年部や食生活改善推進員協議会の皆さん、保護者のお父さんお母さんなど、身近な大人が1年を通して協力して面倒をみてくれることが、子どもたちの社会力を育てることにつながっています。

2つ目の理由は、大人を含め、その地域に住んでいるすべての人たちの社会力が高くなると、地域の福祉や教育のレベルが上がり非行や犯罪が少なくなるなど、住みやすく健康で美味しい地域になるからです。そういう地域がわが国にもアメリカにも少なからずあることは、何人もの学者たちが調べ教えてくれています。この連載の2回目にも書きましたが、今は日本の多くの市町村が人口がどんどん減っていて、30年後・40年後には地域ごと消えてなくなるかもしれないと言われています。こういう状態の地域はどうしたら元気を取り戻すことができるでしょうか。人口が減ると税金を払う人数も少なくなりまますから、自治体の財政も苦しくなります。そうすると、住民の社会力を高め、地域のためにできることを、お金をかけずに自分たちでどんどんやるような地域にするしかありません。「社会力育て」が地域消滅を救う一つの大きなカギになるということです。

《教育長 門脇 厚司》



美浦村商工会青年部だより

《12月・1月の活動予定》

- ・12月6日 県南地区交流事業
- ・1月15日 県連賀詞交歓会
- ・1月28日 県南地区講演会



▲常総市災害ボランティア参加終了後

□お問い合わせ先 美浦村商工会青年部 ☎ 885-2250